kikusui

TECHNICAL DATA

仕上げの種類	外装合成樹脂エマルション系 薄付け仕上塗材(外装薄塗材Ｅ)仕上げ
製品名	キクスイ グラスト Ｓｉ

下塗材： エポキシ変性アクリル樹脂エマルション系下塗材
（水系クリヤータイプ）
「キクスイ プライマー スーパーＥ」

第5版　作成日：2026年 2月 1日

菊水化学工業株式会社

公共建築改修工事施工仕様書

1. 仕上げの種類
外装合成樹脂エマルション系薄付け仕上塗材(外装薄塗材Ｅ)仕上げ

2. 製品名
キクスイ グラスト Ｓｉ

3. 適用範囲
既存の仕上塗材塗り仕上げ等を改修する場合及びコンクリート打放し仕上げ外壁、モルタル塗り仕上げ外壁等に仕上塗材塗りを行う場合に適用し、その他の下地に適用する場合は特記による。

4. 材料

下塗材：キクスイ プライマー スーパーＥ	NET 15kg/缶入
主　材：キクスイ グラスト Ｓｉ	NET 20kg/缶入

5. 下地

5.1 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」令和7年版第4章 外壁改修工事の4.5.4既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整に準ずる。

5.2 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル仕上げ外壁等の下地調整
既存のコンクリート打放し仕上げ外壁、モルタル塗り仕上げ外壁等に仕上塗材塗りを行う場合の下地調整は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」令和7年版第4章 外壁改修工事の4.5.5既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル仕上げ外壁等の下地調整に準ずる。

(ｱ) コンクリート面の下地調整は、次による。
(a) 目違いは、サンダー掛け等により取り除く。
(b) 下地面の清掃を行う。
(c) 下地調整塗材C-2を、1～2mm程度全面に塗り付けて、平滑にする。ただし、スラブ下等の見上げ面及び厚付け仕上塗材仕上げ等の場合は、省略する。
(d) 下地の不陸調整厚さが1mm以下の場合は、(c)の下地調整塗材C-2に代えて、下地調整塗材C-1を平滑に塗付けることができる。
(e) 下地の不陸調整厚さが3mmを超えて10mm以下の場合は、(c)の下地調整塗材C-2に代えて、下地調整塗材CM-2を平滑に塗付ける。

(ｲ) モルタル、プラスター及びプレキャストコンクリート面の下地調整は、次による。

(a) 下地面の清掃を行う。

(b) 合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗り付ける。ただし、仕上塗材の下塗材で代用する場合は、省略することができる。

(ｳ) ALCパネル面の下地調整は、次による。

(a) 下地面の清掃を行う。

(b) 合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗り付ける。ただし、下地調整塗材Eで代用する場合は、省略することができる。

(c) 仕上塗材の製造所の仕様により下地調整塗材C-1又は下地調整塗材Eを全面に塗り付けて、平滑にする。

(ｴ) 押出成形セメント板面の下地調整は、次による。

(a) 下地面の清掃を行う。

(b) 日本建築学会材料規格JASS 18 M-201［反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー］に基づく塗料を全面に塗り付ける。

なお、仕上塗材の製造所の仕様により、下塗材をJASS 18 M-201に基づく塗料で、代用することができる。

表　下地調整に使用する下地調整塗材及びシーラー

下地	下地調整材及びシーラー	菊水化学工業㈱該当製品名	備考
コンクリート	下地調整塗材Ｃ−１	キクスイ フィラー カチオンＲＦ ＪＳプレミックス１０	下地調整塗材を塗付後に 仕上塗材の下塗材を必ず塗布すること
	下地調整塗材Ｃ−２	ＢＲ＃１５ ＢＲ−Ｄコテ カチコテＳＰ カチオンＲＦ ＪＳプレミックスカチオン１００	同上
	下地調整塗材ＣＭ−２	ＢＲ−ＣＭ ＪＳプレミックス２０ ＪＳプレミックス３０ ＪＳプレミックス６０Ｈ	同上
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	キクスイ プライマー スーパーＥ	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャストコンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	キクスイ 浸透性プライマーＳＰ	仕上塗材の下塗材省略可
せっこうボード、 その他ボード	合成樹脂エマルションシーラー	キクスイ プライマー スーパーＥ キクスイ プライマー スーパーＷＥ	―
ＡＬＣパネル	合成樹脂エマルションシーラー	キクスイ プライマー スーパーＥ キクスイ プライマー スーパーＷＥ	下地調整塗材Ｅで代用する場合は省略可
	下地調整塗材Ｃ−１	キクスイ フィラー カチオンＲＦ ＪＳプレミックス１０	下地調整塗材を塗付後に 仕上塗材の下塗材を必ず塗布すること
	下地調整塗材Ｅ	キクスイ ファンデ	―
押出成形セメント板	反応形合成樹脂シーラーおよび 弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	キクスイ 浸透性プライマーＳＰ	仕上塗材の下塗材省略可

6. 工程

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(h) (23℃ 50%RH)	所要量 (kg/㎡)
下塗り	キクスイ プライマー スーパーE 主材： 15kg 無希釈	はけ・ウールローラー エアレススプレー 等	1	3以上	0.1以上
主材塗り	キクスイ グラスト Ｓｉ 基材： 20kg 清水： 0～1.0L	リシンガン 口径： 6～8㎜ 吹圧： 0.5～0.6MPa	2	工程内 2以上	1.5以上

7. 工法

7.1 材料の練混ぜ

(1) 下塗材は､希釈せずハンドミキサーで均一にする。

(2) 主材は、指定量の清水を加え､ハンドミキサーで均一に薄める。

7.2 下塗り

(1) 下塗りは、だれ及び塗残しのないように均一に塗り付ける。

7.3 主材塗り

(1) 主材塗りは吹付けとし、スプレーガンのノズルを下地面に対して直角に保ち、模様むら・吹継ぎむら・吹残しのないように注意して行う。

(2) 見本と同様の模様で均一に仕上がるように指定の吹付け条件により吹き付ける。

8. 材料の取り扱い

(1) 施工者は、材料の受入れ検査を行う。

(2) 材料の保管にあたっては、直射日光を避け低温時において凍結しないように注意する。

(3) 材料は使用に先立ち、材料の分離などについて検査を行い、異常が認められた場合は使用してはならない。

(4) 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS（安全データシート）を参照のこと。

9. 施工時の養生

(1) 外装仕上げ面においては、塗り付け作業前に直射日光、風及び雨を防ぐためシート掛け養生を行う。特にパラペットと足場の間には雨が吹き込まないように覆いをかける。

(2) 夏季に屋外で施工する場合は、急激な乾燥を防止するため、シート類、ポリエチレンフィルムなどで覆う。

(3) 工事中は、周辺のほかの部材及び仕上げ面を汚損しないよう適切な養生を行う。

10. 施工時の気象条件

(1) 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがあるので、施工を避ける。

(2) 外部の施工で降雨、降雪の場合又はそのおそれのある場合及び強風時は施工を避ける。

11. その他の注意事項

(1) 一般事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」令和7年版第4章 外壁改修工事の4.1.3 施工一般及び4.5.3 施工一般に準ずる。

(2) 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壌にしみ込まないように注意する。

(3) 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがある。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行うこと。

※本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照するようにしてください。

成 分 表

下塗材：キクスイ プライマー スーパーＥ

内　容	重　量（%）
エポキシ変性アクリル樹脂エマルション	100.0
計	100.0

主　材：キクスイ グラスト Ｓｉ

内　容	重　量（%）
シリコン架橋アクリル樹脂エマルション	15.0
水	8.5
添加剤	2.5
着色骨材・陶磁器質砕粒	74.0
計	100.0

―以下余白―

性 能 試 験 成 績 書

仕上げの種類	外装合成樹脂エマルション系薄付け仕上塗材 (外装薄塗材Ｅ)仕上げ		
製品名	キクスイ グラスト Ｓｉ		
供試材料	下塗材：キクスイ プライマー スーパーＥ 主　材：キクスイ グラスト Ｓｉ		
試験方法	JIS A 6909－2021 外装薄塗材Ｅに準拠		
試験項目		規　定	結　果
低温安定性		塊がなく組成物の分離・凝集がない。	合格
初期乾燥による ひび割れ抵抗性		ひび割れがない。	合格
付着強さ (N/mm^2)	標準状態	0.5以上	1.0
	浸水後	0.3以上	1.0
温冷繰返し		試験体の表面に，ひび割れ，剥がれ及び膨れがなく，かつ，著しい変色及び光沢低下がない。	合格
透水性Ａ法(㎜)		10.0以下	2.0
耐洗浄性		剥がれ及び摩耗による基板の露出がない。	合格
耐衝撃性		ひび割れ，著しい変形及び剥がれがない。	合格
耐アルカリ性　Ａ法		ひび割れ，剥がれ，膨れ及び軟化溶出がなく，浸されない部分に比べて，くもり及び変色が著しくない。	合格
耐候性Ａ法		ひび割れ及びはがれがなく，変色の程度がグレースケール3号以上とする。	合格

―以下余白―

＊上記数値は代表値であり、製品の数値等を保証するものではございません。あらかじめご了承下さい。